

平成25年度第1四半期決算について

平成25年7月30日
北陸電力株式会社

本日、「平成26年3月期 第1四半期決算短信」を東京証券取引所に提出しましたので、お知らせいたします。

【販売電力量】

当第1四半期（4～6月）の販売電力量は、64億75百万キロワット時となり、前年同期に比べ0.5%の減少となりました。

【連結業績の概要】

収益面では、卸電力取引所での取引や他の電力会社への販売電力収入の減少などから、売上高（営業収益）は1,153億円（対前年同期：13億円減）となり、これに営業外収益を加えた経常収益は1,163億円（同：11億円減）となりました。

一方、費用面では、経費全般にわたり効率化に努めましたが、石炭火力発電所の定期点検台数が前年に比べ多かったことにより、石油火力の発電量が増加し、燃料費が増加したことなどから、経常費用は1,148億円（同：118億円増）となりました。

この結果、経常利益は14億円（同：130億円減）、四半期純利益は4億円（同：83億円減）となりました。

【平成25年度 連結業績予想】

4月25日に公表した業績予想を以下のとおり修正しました。

連結売上高（営業収益）につきましては、前回予想値から変更ございません。

営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、当第1四半期実績などを踏まえ、第2四半期（累計）まで概ね見通しがついたことから予想値を算定いたしました。

なお、当社は、志賀原子力発電所の安全確保に万全を期した上で早期再稼働を目指してまいります。現時点では稼働時期が不透明であり需給状況などを見通せないことから、通期の営業利益、経常利益、当期純利益を未定としております。今後、利益予想が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

第2四半期末の配当予想につきましては、第2四半期（累計）の業績などを慎重に見極めていく観点から、未定としております。期末配当につきましても、通期の利益予想をお示しできないことから、未定としております。

以 上

平成25年度 第1四半期決算の概要

1. 販売電力量

(単位：億kWh)

項目	期別 平成25年度 4～6月 (A)	期別 平成24年度 4～6月 (B)	前年同期対比	
			(A)-(B)	(A)/(B)
販売電力量	64.7	65.1	Δ0.3	99.5%

(注) 小数第一位未満四捨五入

2. 連結決算

(単位：億円)

項目	期別 平成25年度 4～6月 (A)	期別 平成24年度 4～6月 (B)	前年同期対比	
			(A)-(B)	(A)/(B)
売上高 (営業収益)	1,153	1,167	Δ13	98.9%
経常収益	1,163	1,174	Δ11	99.0%
経常費用	1,148	1,030	118	111.5%
経常利益	14	144	Δ130	10.1%
四半期純利益	4	88	Δ83	5.5%

(注) 億円未満切捨

3. 個別決算

(単位：億円)

項目	期別 平成25年度 4～6月 (A)	期別 平成24年度 4～6月 (B)	前年同期対比	
			(A)-(B)	(A)/(B)
売上高 (営業収益)	1,123	1,134	Δ11	99.0%
経常収益	1,136	1,144	Δ7	99.4%
経常費用	1,125	1,001	124	112.4%
経常利益	10	142	Δ131	7.7%
四半期純利益	4	88	Δ84	5.0%

(注) 億円未満切捨

4. 平成25年度業績予想および配当予想

平成25年4月25日に公表した予想値を修正しました。

[参考] (単位：億円程度)

項目	今回予想				前回予想(4/25)			
	連結		個別		連結		個別	
	第2四半期 累計期間	年度	第2四半期 累計期間	年度	第2四半期 累計期間	年度	第2四半期 累計期間	年度
販売電力量 (億kWh程度)	-	-	-	274 <->	-	-	-	274
売上高 (営業収益)	2,460 <->	4,970 <->	2,400 <->	4,850 <->	2,460	4,970	2,400	4,850
経常利益	120 <->	- <->	110 <->	- <->	-	-	-	-
当期純利益	75 <->	- <->	70 <->	- <->	-	-	-	-

※<->内は前回予想(4/25)からの増減

項目	第2四半期末		期末	
	第2四半期	期末	第2四半期	期末
配当予想	-	-	-	-

項目	第2四半期末		期末	
	第2四半期	期末	第2四半期	期末
配当予想	-	-	-	-

当社は、志賀原子力発電所の安全確保に万全を期した上で早期再稼働を目指してまいりますが、現時点では稼働時期が不透明であり需給状況などを見通せないことから、年度の経常利益、当期純利益を未定としております。

また、第2四半期末の配当予想につきましては、第2四半期(累計)の業績などを慎重に見極めていく観点から、未定としております。期末配当につきましても、年度の利益予想をお示しできないことから、未定としております。

1. 生産・販売の状況

(1) 販売電力量比較表

(単位：億kWh)

期 別 項 目		平成25年度 4～6月 (A)	平成24年度 4～6月 (B)	前年同期対比	
				(A) - (B)	(A) / (B)
特定規模 需要以外 の 需 要	電 灯	18.7	18.8	Δ 0.1	99.3%
	電 力	2.7	2.9	Δ 0.1	96.3%
	電灯・電力計	21.5	21.7	Δ 0.2	98.9%
特定規模 需 要	業 務 用	11.5	11.2	0.3	102.4%
	産業用その他	31.8	32.2	Δ 0.4	98.8%
	特定規模計	43.3	43.4	Δ 0.1	99.7%
販 売 電 力 量 合 計		64.7	65.1	Δ 0.3	99.5%
(再掲) 大口電力		25.6	26.1	Δ 0.4	98.5%

(注) 小数第一位未満四捨五入

(2) 発電電力量比較表

(単位：億kWh)

期 別 項 目		平成25年度 4～6月 (A)	平成24年度 4～6月 (B)	前年同期対比	
				(A) - (B)	(A) / (B)
自 社	水 力 (出 水 率)	20.5 (94.7%)	21.1 (97.0%)	Δ 0.6 (Δ 2.3%)	97.0%
	火 力	42.5	44.5	Δ 2.0	95.5%
	原 子 力	—	—	—	—
	新 エ ネ	0.0	0.0	0.0	152.3%
	自 社 計	63.0	65.7	Δ 2.6	96.0%
他 社 受 電		7.5	6.7	0.8	112.5%
融 通		Δ 0.9	Δ 2.9	2.0	31.1%
揚 水 用		Δ 0.0	Δ 0.0	0.0	82.5%
合 計		69.6	69.4	0.2	100.3%

(注) 小数第一位未満四捨五入

2. 連結決算

(単位：億円)

期 別 項 目	平成25年度 4～6月 (A)	平成24年度 4～6月 (B)	前年同期対比		
			(A)-(B)	(A)/(B)	
経常 収益	売上高(営業収益)	1,153	1,167	Δ13	98.9%
	(電気事業営業収益)	(1,117)	(1,128)	(Δ11)	(99.0%)
	(その他事業営業収益)	(36)	(38)	(Δ2)	(94.0%)
	営業外収益	9	7	1	123.0%
	合 計	1,163	1,174	Δ11	99.0%
経常 費用	営業費用	1,113	999	114	111.5%
	営業外費用	34	30	3	112.5%
	合 計	1,148	1,030	118	111.5%
営業利益	39	167	Δ128	23.8%	
経常利益	14	144	Δ130	10.1%	
過水準備金引当又は取崩し	3	8	Δ4	42.3%	
税金等調整前四半期純利益	11	136	Δ125	8.1%	
法人税等合計	6	47	Δ41	13.0%	
四半期純利益	4	88	Δ83	5.5%	

(注) 億円未満切捨

※ 電気事業には、卸供給事業者1社を含む。

<連結対象会社>

連結子会社 (11社)	持分法適用関連会社 (2社)
日本海発電(株)、北陸発電工事(株)、北電テクノサービス(株)、 日本海コンクリート工業(株)、北陸通信ネットワーク(株)、 北電産業(株)、北電情報システムサービス(株)、 (株)北陸電力リビングサービス、北電パートナーサービス(株)、 日本海環境サービス(株)、北電技術コンサルタント(株)	北陸電気工事(株)、 (株)ケーブルテレビ 富山

3. 収支比較表（個別決算）

（単位：億円）

期 別 項 目	平成25年度 4～6月 (A)	平成24年度 4～6月 (B)	前年同期対比		
			(A)-(B)	(A)/(B)	
経常収益	電灯・電力料	989	979	9	101.0%
	（再エネ特措法賦課金）	(17)	(—)	(17)	(—)
	そ の 他	147	164	Δ17	89.6%
	（ 売 上 高 ）	(1,123)	(1,134)	(Δ11)	(99.0%)
	合 計	1,136	1,144	Δ7	99.4%
経常費用	人 件 費	121	136	Δ15	88.7%
	燃 料 費	285	240	45	119.0%
	修 繕 費	95	89	6	106.8%
	減 価 償 却 費	169	180	Δ11	93.9%
	購 入 電 力 料	155	124	30	124.8%
	支 払 利 息	31	29	1	104.9%
	公 租 公 課	75	74	0	100.7%
	そ の 他	192	126	66	152.2%
	（再エネ特措法納付金）	(17)	(—)	(17)	(—)
	合 計	1,125	1,001	124	112.4%
営 業 利 益	31	162	Δ131	19.4%	
経 常 利 益	10	142	Δ131	7.7%	
渴水準備金引当又は取崩し	3	8	Δ4	42.3%	
税引前四半期純利益	7	134	Δ126	5.6%	
法 人 税 等 合 計	3	45	Δ42	6.7%	
四 半 期 純 利 益	4	88	Δ84	5.0%	

（注）億円未満切捨

※売上高とは、営業収益（電灯料、電力料のほか地帯間販売電力料、他社販売電力料、託送収益、事業者間精算収益、再エネ特措法交付金、電気事業雑収益、貸付設備収益、附帯事業営業収益）である。



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 北陸電力株式会社

コード番号 9505 URL <http://www.rikuden.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 久和 進

問合せ先責任者 (役職名) 経理部予決算総括チーム統括(課長) (氏名) 山淵 素行

TEL 076-441-2511

四半期報告書提出予定日 平成25年7月30日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	115,374	△1.1	3,991	△76.2	1,458	△89.9	492	△94.5
25年3月期第1四半期	116,711	3.3	16,794	57.9	14,471	74.9	8,888	84.6

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 649百万円 (△92.0%) 25年3月期第1四半期 8,074百万円 (75.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	2.36	—
25年3月期第1四半期	42.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,418,229	326,475	23.0
25年3月期	1,395,976	331,049	23.7

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 326,475百万円 25年3月期 331,049百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成26年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定としております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	246,000	△1.4	17,000	△28.1	12,000	△36.0	7,500	△38.3	35.91
通期	497,000	0.9	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、志賀原子力発電所の安全確保に万全を期した上で早期再稼働を目指してまいります。現時点では稼働時期が不透明であり需給状況などを見逃せないことから、通期の営業利益、経常利益、当期純利益を未定としております。今後、利益予想が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	210,333,694 株	25年3月期	210,333,694 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,500,735 株	25年3月期	1,499,059 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	208,833,814 株	25年3月期1Q	208,839,885 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※平成26年3月期の個別業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	240,000	△1.3	16,000	△28.5	11,000	△37.6	7,000	△39.6	33.52
通 期	485,000	1.1	—	—	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、志賀原子力発電所の安全確保に万全を期した上で早期再稼働を目指してまいりますが、現時点では稼働時期が不透明であり需給状況などを見通せないことから、通期の営業利益、経常利益、当期純利益を未定としております。今後、利益予想が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書（第1四半期連結累計期間）	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

○ 補足説明資料

平成25年度 第1四半期決算の概要

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

a. 全般の概況

当第1四半期の連結収支につきましては、収益面では、電気事業において卸電力取引所での取引や他の電力会社への販売電力収入の減少などから、売上高（営業収益）は1,153億円（前期比98.9%）となり、これに営業外収益を加えた経常収益は1,163億円（同99.0%）となりました。

一方、費用面では、経費全般にわたり効率化に努めましたが、電気事業において石炭火力発電所の定期点検台数が前年に比べ多かったことにより、石油火力の発電量が増加し、燃料費が増加したことなどから、経常費用は1,148億円（同111.5%）となりました。

この結果、経常利益は14億円（同10.1%）となり、四半期純利益は4億円（同5.5%）となりました。

b. セグメント別の業績

(a) 電気事業

当第1四半期の販売電力量につきましては、電灯は、検針期間が前年に比べ短かったことなどから、前年同期を下回りました。業務用は、冷房需要増などから前年同期を上回り、産業用その他は、大口電力が低調に推移したことなどから、前年同期を下回りました。

この結果、販売電力量は64億75百万キロワット時（うち特定規模需要43億30百万キロワット時）となり、前年同期と比較しますと0.5%の減少となりました。

供給力につきましては、出水率が94.9%と平年を下回り、志賀原子力発電所1・2号機は停止中であったものの、供給設備全般にわたる効率的運用に努めた結果、期を通じて安定した供給を維持することができました。

収支につきましては、売上高は、卸電力取引所での取引や他の電力会社への販売電力収入の減少などから、1,118億円（前期比99.0%）となりました。

一方、営業費用は、経費全般にわたり効率化に努めましたが、石炭火力発電所の定期点検台数が前年に比べ多かったことにより、石油火力の発電量が増加し、燃料費が増加したことなどから、1,084億円（同111.9%）となりました。

この結果、営業利益は34億円（同21.7%）となりました。

(b) その他

売上高は、請負工事等の受注の減少などから101億円（前期比97.3%）、営業費用は97億円（同99.6%）となりました。

この結果、営業利益は4億円（同66.1%）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

a. 資産の状況

資産合計は、前連結会計年度末に比べ222億円増の1兆4,182億円（前期末比101.6%）となりました。これは、社債の発行などにより現金及び預金が増加したことなどによるものです。

b. 負債の状況

負債合計は、前連結会計年度末に比べ268億円増の1兆917億円（前期末比102.5%）となりました。これは、有利子負債の増加などによるものです。

c. 純資産の状況

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ45億円減の3,264億円（前期末比98.6%）となりました。これは、配当金の支払いなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年度の販売電力量につきましては、前年度の気温影響による冷暖房需要増の反動減などから、通期では274億キロワット時程度（前期比98%程度）と、前年度を下回るものと見込んでおります。

連結売上高（営業収益）につきましては、販売電力量の減少はあるものの、再生可能エネルギー発電促進賦課金の増加などから、通期では、前年度に比べ46億円程度増の4,970億円程度を見込んでおります。

営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、当第1四半期実績などを踏まえ、第2四半期（累計）まで概ね見通しがついたことから予想値を算定いたしました。

なお、当社は、志賀原子力発電所の安全確保に万全を期した上で早期再稼働を目指してまいりますが、現時点では稼働時期が不透明であり需給状況などを見通せないことから、通期の営業利益、経常利益、当期純利益を未定としております。今後、利益予想が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

第2四半期末の配当予想につきましては、第2四半期（累計）の業績などを慎重に見極めていく観点から、未定としております。

期末配当につきましても、通期の利益予想をお示しできないことから、未定としております。

[主要諸元]

	今回予想値	前回予想値
販売電力量（億kWh） [前期比]	274程度 [98%程度]	274程度 [98%程度]
為替レート（円/ドル）	100程度	95程度
原油C I F（ドル/バレル）	110程度	115程度

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
固定資産	1,183,664	1,178,929
電気事業固定資産	894,722	884,591
水力発電設備	113,884	112,297
汽力発電設備	111,482	111,357
原子力発電設備	216,671	211,773
送電設備	172,571	171,088
変電設備	89,325	88,321
配電設備	151,783	151,166
業務設備	31,307	31,070
その他の電気事業固定資産	7,695	7,516
その他の固定資産	29,075	28,485
固定資産仮勘定	34,774	36,812
建設仮勘定及び除却仮勘定	34,774	36,812
核燃料	96,994	99,488
装荷核燃料	26,219	26,219
加工中等核燃料	70,775	73,268
投資その他の資産	128,098	129,550
長期投資	61,620	62,079
使用済燃料再処理等積立金	17,231	16,032
繰延税金資産	37,221	39,524
その他	12,087	11,986
貸倒引当金(貸方)	△61	△72
流動資産	212,311	239,300
現金及び預金	116,340	139,306
受取手形及び売掛金	37,974	39,913
たな卸資産	28,636	31,611
繰延税金資産	8,574	6,097
その他	20,950	22,531
貸倒引当金(貸方)	△163	△160
合計	1,395,976	1,418,229

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債及び純資産の部		
固定負債	863,234	906,808
社債	438,627	478,630
長期借入金	288,856	294,930
退職給付引当金	27,816	25,986
使用済燃料再処理等引当金	17,989	16,898
使用済燃料再処理等準備引当金	5,429	5,483
資産除去債務	67,654	68,043
その他	16,861	16,835
流動負債	191,795	174,699
1年以内に期限到来の固定負債	87,423	86,997
短期借入金	15,821	16,621
支払手形及び買掛金	24,908	20,038
未払税金	8,183	5,980
その他	55,458	45,060
特別法上の引当金	9,896	10,245
濁水準備引当金	9,896	10,245
負債合計	1,064,927	1,091,753
株主資本	325,031	320,301
資本金	117,641	117,641
資本剰余金	33,993	33,993
利益剰余金	176,681	171,952
自己株式	△3,284	△3,286
その他の包括利益累計額	6,017	6,174
その他有価証券評価差額金	6,017	6,354
繰延ヘッジ損益	—	△180
純資産合計	331,049	326,475
合計	1,395,976	1,418,229

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年6月30日まで)	当第1四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年6月30日まで)
営業収益	116,711	115,374
電気事業営業収益	112,851	111,744
その他事業営業収益	3,860	3,629
営業費用	99,917	111,383
電気事業営業費用	96,752	108,314
その他事業営業費用	3,164	3,069
営業利益	16,794	3,991
営業外収益	759	934
受取配当金	224	227
受取利息	121	106
持分法による投資利益	64	132
その他	348	466
営業外費用	3,082	3,467
支払利息	3,008	3,148
その他	74	318
四半期経常収益合計	117,471	116,308
四半期経常費用合計	103,000	114,850
経常利益	14,471	1,458
減価準備金引当又は取崩し	824	348
減価準備金引当	824	348
税金等調整前四半期純利益	13,646	1,109
法人税、住民税及び事業税	842	424
法人税等調整額	3,915	191
法人税等合計	4,757	616
少数株主損益調整前四半期純利益	8,888	492
四半期純利益	8,888	492

四半期連結包括利益計算書 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年6月30日まで)	当第1四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年6月30日まで)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,888	492
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△800	326
繰延ヘッジ損益	—	△180
持分法適用会社に対する持分相当額	△13	10
その他の包括利益合計	△814	156
四半期包括利益	8,074	649
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,074	649

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はない。

(4) セグメント情報

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）

(単位：百万円)

	報告 セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益計算書 計上額 (注) 3
	電気事業				
売上高					
外部顧客への売上高	111,744	3,629	115,374	—	115,374
セグメント間の内部売上高 又は振替高	153	6,568	6,722	△6,722	—
計	111,898	10,198	122,097	△6,722	115,374
セグメント利益	3,482	466	3,949	41	3,991

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電力設備等の保守、電力関連施設の運営・管理、建設工事の受託・請負、電力設備等の資機材等の製造・販売、不動産管理、情報・通信事業、電気機器等の普及、土木・建築工事の調査・設計などの事業を含んでいる。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去である。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はない。



平成25年7月30日

各位

上場会社名 北陸電力株式会社
代表者 取締役社長 久和 進
(コード番号 9505)
問合せ先責任者 経理部予決算総括チーム統括(課長) 山淵 素行
(TEL 076-441-2511)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年4月25日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	246,000	—	—	—	—
今回修正予想(B)	246,000	17,000	12,000	7,500	35.91
増減額(B-A)	0	—	—	—	
増減率(%)	0.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	249,564	23,651	18,739	12,147	58.17

平成26年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	240,000	—	—	—	—
今回修正予想(B)	240,000	16,000	11,000	7,000	33.52
増減額(B-A)	0	—	—	—	
増減率(%)	0.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	243,171	22,366	17,624	11,590	55.50

修正の理由

営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、当第1四半期実績などを踏まえ、第2四半期(累計)まで概ね見通しがついたことから予想値を算定いたしました。

なお、通期の業績予想につきましては、変更ございません。

※業績予想算出の主要諸元につきましては、別紙をご参照ください。

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以上

[主要諸元 (通期)]

	今回予想値	前回予想値
販売電力量 (億kWh) [前期比]	274程度 [98%程度]	274程度 [98%程度]
為替レート (円/ドル)	100程度	95程度
原油C I F (ドル/バーレル)	110程度	115程度